

海岸・河口域自然生態調査業務結果概要

2020年1月 株式会社地域環境計画

1. 調査実施概要

明石川河口から二見海岸における人工護岸、砂浜域、河口域において、哺乳類・鳥類・昆虫類・植物・魚類・底生動物・甲殻類・貝類・打ち上げ貝類の調査を実施した。このうち魚類・底生動物は、明石川・谷八木川・赤根川・瀬戸川の河口域で調査を行った。調査時期は夏季とした。



調査日程	哺乳類・鳥類・ 昆虫類・植物	9月4・5日	魚類・底生動物	9月12・13・24・27日	甲殻類・貝類・ 打ち上げ貝類	7月30日、8月2・27日、9月24・27日
------	-------------------	--------	---------	----------------	-------------------	------------------------

2. 調査結果概要

項目	確認種	重要種 (文化財保護法、種の保存法、環境省レッドリスト、 兵庫県レッドリスト、明石市レッドリスト掲載種)	外来種 (特定外来生物法、生態系被害外来種リスト、 兵庫県ブラックリスト掲載種)
哺乳類	野生種と判断できる個体・痕跡の確認はなかった		
鳥類	カワウ、トウネン、ウミネコ、トビ、イソヒヨドリなど 7目15科27種 	ササゴイ、シロチドリ、キアシシギ、イソシギ、キョウジョシギ の5種 	カワラバト(ドバト)、ハッカチョウの2種 
昆虫類	アオモンイトトンボ、ツツレサセコオロギ、アカタテハ、 オオスナゴミムシダマシ、キヌゲハキリバチなど 8目56科118種 	ハマオモトヨトウ、ツシマヒメサビキコリ、 フタモンアシナガバチ本土亜種、ヤマトアシナガバチ、 シロスジフトハナバチの5種 	昆虫類の外来種は確認なし 特定外来生物のセアカゴケグモが 確認された 
植物	オカヒジキ、ツルナ、コウボウシバ、ハマナタマメ、 ヌルデなど、31目49科149種 	コウボウムギ、ハマビシ、ハマエンドウ、ゴキツル、 スナビキソウ、ハマゴウ、ハマボウフウの7種 	アレチウリ、アメリカネナシカズラなど 31種 

項目	確認種	重要種	外来種
魚類	ボラ、スズキ、クロダイ、マハゼ、クサフグなど 10目27科40種 	ニホンウナギ、ミナミメダカ、カワアナゴ、ミミズハゼの4種 	コイ (型不明) 1種 
底生動物	ヒザラガイ、アサリ、ニッポンドロソコエビ、 ホンヤドカリ、アシハラガニなど13目29科44種	クルマエビ、ヨコヤアナジャコ、マメコブシガニ、クロベンケイ ガニ、アカテガニ、アシハラガニの6種 	確認なし
甲殻類	カメノテ、クロフジツボ、ヤマトモエビ、ケアシホン ヤドカリ、ケフサイソガニなど4目18科39種 	アカテガニ、フタバカクガニ、ヤマトオサガニ、スナガニの4種 	タデジマフジツボ 1種
貝類	アラレタマキビガイ、マツバガイ、イシダタミガイ、 イボニシ、チグサガイなど10目23科43種 	ホソコオロギ 1種 	シマメノウフネガイ 1種
打ち上げ 貝類	オニアサリ、アサリ、ウチムラサキガイ、バカガイ、 イワガキなど11目35科65種	アダムスタマガイ、マクラガイ、ヒメエガイ、ハイガイ、 リシケタイラギ、イセシラガイ、サクラガイ、フルイガイ、 キヌタアゲマキ、ミルクイガイ、オオノガイの11種 	シマメノウフネガイ、ムラサキガイの2種

3. データベース追加作業

「H30 自然環境調査等データベース」へ 1,546 データを追加し、データ数は 26,949 件となった。

新規登録種は魚類 22 種、昆虫類 40 種、クモ類 1 種、貝類 47 種、その他無脊椎動物 31 種、植物 10 種であった。このうち重要種に該当するのは、昆虫類のハマオトヨトウ、貝類のホソコオロギ、アダムスタマガイ、マクラガイ、ヒメエガイ、ハイガイ、リシケタイラギ、イセシラガイ、フルイガイ、キヌタアゲマキ、ミルクイガイ、オオノガイ、その他無脊椎動物のクルマエビ、ヨコヤアナジャコ、マメコブシガニ、アカテガニ、アシハラガニ、フタバカクガニ、ヤマトオサガニ、植物のスナビキソウであった。